

2007 年度

科目名 フィールドワークⅡB	対象学科・学年 文学部日文2回生	担当者 小林 健二
授業テーマ 奈良の祭礼行事を訪ねる		
授業の概要と目標 奈良（大和）は日本文化の源流の地です。この講座では奈良の春日神社で保延2年（1136）より始まり、現在でも行われている、春日若宮おん祭りを訪ねて、祭礼と芸能の本来のあり方について学ぶことを目的とします。		
評価方法 事前調査の報告と祭礼行事のレポートにより評価します。		
テキスト プリントを配布します。	著者	出版社
参考書 適宜、紹介します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 〈ガイダンス〉 9月中にガイダンスを行いますので、実施日について掲示を注意して下さい。 〈事前学習〉 12月の祭礼当日までに、おん祭りの行事内容や組織・歴史について文献資料をもとに調査し、レポートしてもらいます。 また、夏休み中に奈良の春日若宮・春日大社・お旅所予定地を探訪して、当日の調査に備えます。 〈春日若宮おん祭り〉 おん祭りは、12月17日の未明に御神体を若宮社からお旅所へお移しする御遷幸の儀から、同日の深夜にお戻りする御還幸の儀にかけて行われる祭礼行事です。その間に、猿楽・田楽・雅楽・細男など種々の芸能が奉納され、様々な神事が行われます。 日本の祭礼の意義や形式、また芸能のあり方を知るうえにまたとない機会となるので、ただ見物するだけでなく、各自がそれなりの問題意識をもって参加することをのぞみます。 〈事後学習〉 おん祭りで調査したことをレポートとして提出し、それを発表しながらおん祭りの神事的意義や芸能の関わりについて討論します。 〈注意事項〉 未明から深夜にかけて行われる神事ですので、17日の晩は奈良に一泊することになります。また、深夜の行事で危険をとまなうので、引率者の指示には必ず従うこと。		